

平成27年度行政事業レビューシート

警察庁

<b>事業名</b>		都道府県警察施設整備費補助金 (災害に備えた道路交通環境の整備)		<b>担当部局庁</b>	交通局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始年度</b>	平成25年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	交通規制課		交通規制課長 櫻澤 健一	
<b>会計区分</b>	一般会計			<b>政策・施策名</b>	4-3 道路交通環境の整備			
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	・警察法第37条第3項、警察法施行令第3条第2項 ・交通安全施設等整備事業の推進に関する法律第3条第1項			<b>関係する計画、通知等</b>	社会資本整備重点計画(第3次) 交通安全基本計画(第9次)			
<b>主要政策・施策</b>	交通安全対策、国土強靱化			<b>主要経費</b>	その他の事項経費			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	災害発生時においても安全な道路交通を確保するため、道路交通状況の収集、提供に関する装置を整備するとともに、停電による信号機の機能停止を防止するため、予備電源として信号機電源付加装置を整備する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	警察法に基づき、都道府県公安委員会が災害発生時における交通の安全と円滑を図るため実施する信号機電源付加装置等の整備事業(交通安全施設等整備事業)に要する経費の一部を補助(10分の5)するものである。本補助事業は、交通安全施設等整備事業の推進に関する法律に基づき、交通事故が多発するなど特に交通の安全を確保する必要がある道路として国が指定した道路上において、社会資本整備重点計画に則して実施されるものである。							
<b>実施方法</b>	補助							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	349	524	340	1,573	
		前年度から繰越し	-	0	0	0		
		翌年度へ繰越し	-	0	0	0		
		予備費等	-	0	0	0		
		計	0	349	524	340	1,573	
	執行額	-	349	524				
	執行率(%)	-	100%	100%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 28年度	
	停電による信号機の機能停止を防止する信号機電源付加装置の整備台数【約4,400台(H22年度末)→約6,400台(H28年度末)】	信号機電源付加装置の整備台数	成果実績	台	-	134	257	
			目標値	台	-	334	333	1,334
			達成度	%	-	40%	59%	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	信号機電源付加装置の整備台数	活動実績	台	-	134	257		
		当初見込み	台	-	134	252	197	
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	信号機電源付加装置の事業費/事業量	単位当たりコスト	万円/台	-	230	240	230	
		計算式	事業費/事業量	-	30,820/134	61,680/257	45,310/197	
平成27-28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	補助金	339	1,573	「新しい日本のための優先課題推進枠」1,573				
	計	339	1,573					

事業所管部局による点検・改善			
項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○ 災害発生時における避難路等の確保に資する信号機電源付加装置等の整備は、国土強靱化等の観点から更なる推進が求められている。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○ 本事業は、一都道府県に居住する住民だけでなく、当該地域を通過するすべての道路利用者に影響を与えるものであることから、各都道府県に対して、国として一定の水準が確保されるよう必要な財源を補助する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○ 首都直下地震、南海トラフ地震等の大規模災害の発生が懸念されており、災害に備えた道路交通環境の整備は喫緊の課題とされている。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○ 都道府県からの申請に基づき交付決定をしている。
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○ 警察法施行令に基づき、事業に要する経費の10分の5を補助している。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○ 毎年度実施の各都道府県に対する契約額調査に基づき、補助単価の見直しを行っている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-
	費目・使途が事業目的に即真に必要なものに限定されているか。		○ 補助対象事業や設置箇所を事前に限定している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○ 必要に応じて補助対象事業の見直しなどを行っている。
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○ 成果目標は、社会資本整備重点計画において設定されており、また、その達成度は年々向上している。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		△ 現状では、自動起動式信号機電源付加装置のみを補助対象としているところ、費用対効果等を考慮し、より低コストな他の電源付加装置の導入について検討する必要がある。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○ 達成度は年々向上している。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○ 台風等の災害発生時や発電・送配電システムのトラブル等に伴う停電に際し、自動的に信号機に予備電源を供給し復旧させており、交通の安全と円滑の確保に活用されている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	本事業については、毎年の交付申請や事業終了後の補助対象事業の実施状況報告等により、各都道府県ごとの事業の実施状況について点検しているところである。	
	改善の方向性	本事業については、信号機電源付加装置としては自動起動式(ディーゼル式)のみを補助対象としているところ、信号機電源付加装置の整備方針の考え方、費用対効果、設置形態、交差点ごとの減灯時における交通整理の運用方針等を考慮し、他の電源付加装置についても補助対象に加えるべきかを検討する必要がある。	
外部有識者の所見			
別紙参照			
行政事業レビュー推進チームの所見			
事業内容の一部改善	公開プロセスにおける「事業内容の一部改善」という評価結果を踏まえ、補助の対象とする信号機電源付加装置の種類、整備方針等について検討すること。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
執行等改善	平成28年度予算の概算要求に当たり、公開プロセス及びチームの評価結果を踏まえ、補助の対象とする信号機電源付加装置として、これまでは自動起動式(ディーゼル式)のみとしていたところ、整備コストの安価なりチウム電池式を新たに加えた。それぞれの装置の特性等を踏まえ、引き続き、整備方針の見直しに係る検討を進めることとしている。		
備考			

平成27年公開プロセス対象事業(結果:事業内容の一部改善)  
※「とりまとめコメント」については別紙参照

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	
平成25年度	-	平成26年度	49			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

警察庁  
524百万円

〔内閣総理大臣から委任を受けた警察庁長官が交付決定〕



【補助金】

A. 都道府県警察

岡山県警察 75百万円	都府県警察(30機関) 449百万円
----------------	-----------------------

〔各都府県警察が、交通安全施設（災害に備えた道路交通環境）の整備を実施〕



<管制センター関係>  
【一般競争入札等】

B. 民間会社(5者)  
141百万円

〔管制センター整備に必要な資機材等の納入や工事を実施〕

<信号機関係>  
【一般競争入札等】

C. 民間会社(2者)  
11百万円

〔信号機整備に必要な資機材等の納入や工事を実施〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補  
足する)  
(単位: 百万円)

A. 岡山県警察

E.



	計		0	計		0
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						<input type="checkbox"/> チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	岡山県警察	補助金交付	75	-	-
2	警視庁	補助金交付	52	-	-
3	長崎県警察	補助金交付	48	-	-
4	千葉県警察	補助金交付	46	-	-
5	長野県警察	補助金交付	45	-	-
6	宮城県警察	補助金交付	45	-	-
7	愛知県警察	補助金交付	33	-	-
8	鳥取県警察	補助金交付	29	-	-
9	福島県警察	補助金交付	21	-	-
10	香川県警察	補助金交付	19	-	-

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三恭電設(株)	信号機改良工事	49	11	-
2	三恭電設(株)	信号機改良工事	32	8	-
3	住友電気システムソリューション(株)	信号機改良工事	48	2	-
4	(株)片山電機工業所	信号機改良工事	6	13	-
5	(株)磯嶋	信号機改良工事	5	14	-
6	(株)エイト日本技術開発中国支社	信号機等図面作成業務委託	1	6	-
7					
8					
9					
10					

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)榎田電気	信号機改良工事	10	13	-
2	(株)エイト日本技術中国支社	信号機等図面作成業務委託	1	6	-
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					